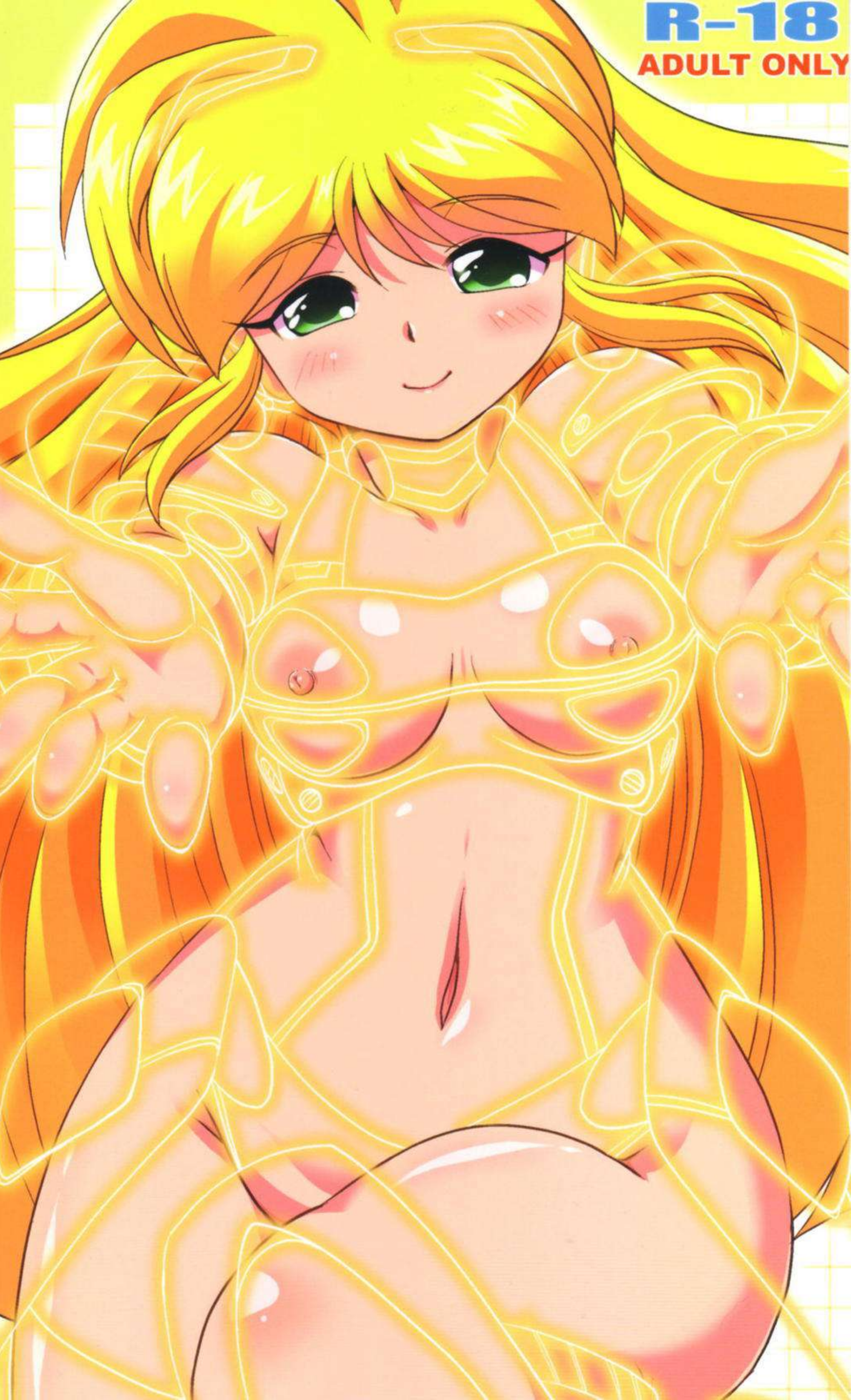


**R-18**  
ADULT ONLY

# Ligntning lovers 9





# STORY

(前回のあらすじ)



ユ●の帰りが遅いのを不審に思ったユ●リー達はユ●を探しに訪れる。

すみませ〜ん。開けてくださいですうり



ごちや〜ごちやとうるさいわね!

文句があるなら相手になるわよ!

何!? んですか?

しかしリー●はユ●と合わせわせようとしなかった。

リー●アさん



リー●別宅へと現れたユ●は、リー●と身体を重ね合わせていた。



ユ●はその力を使いサ●カを犯し、力を奪い取るのだが…。

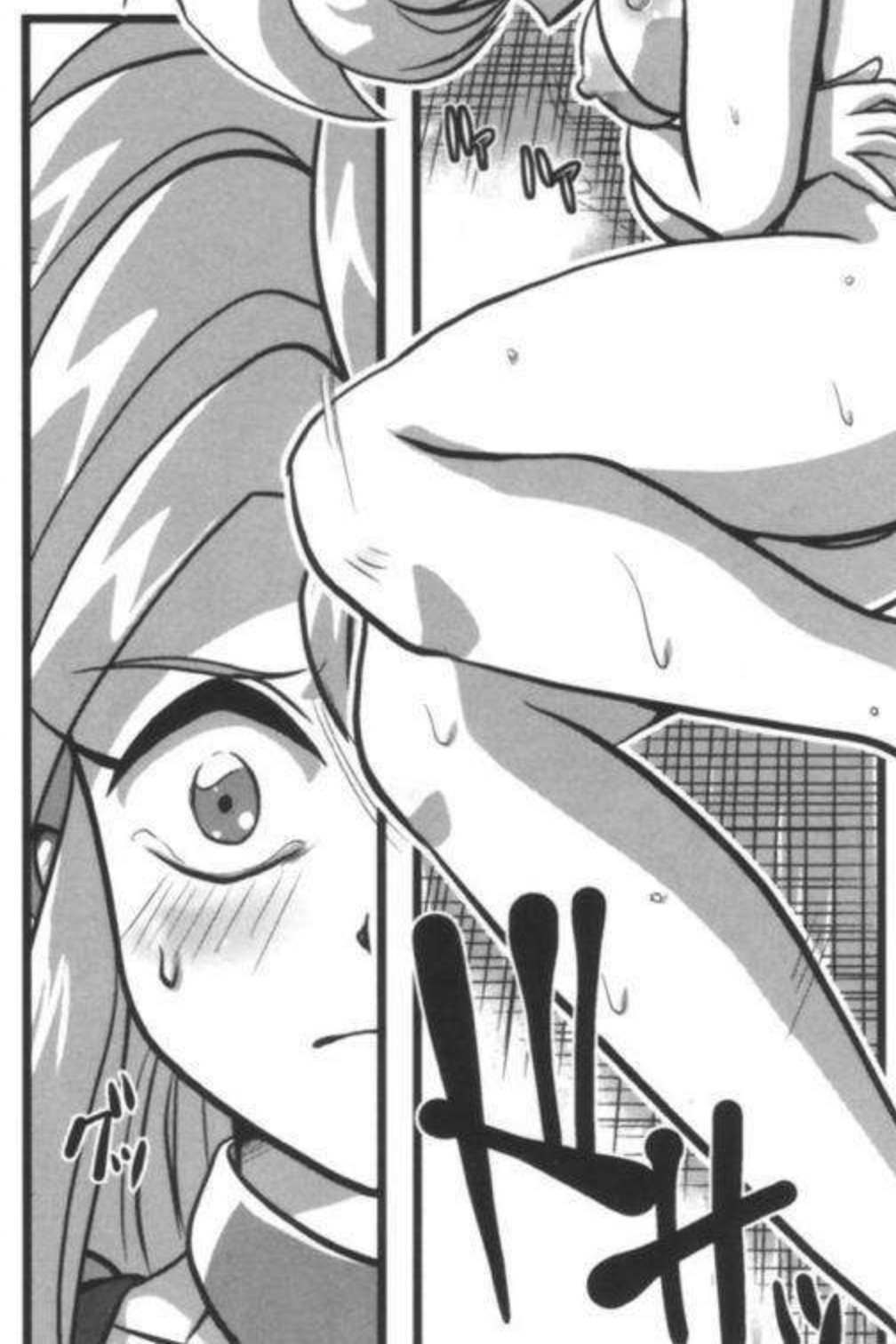
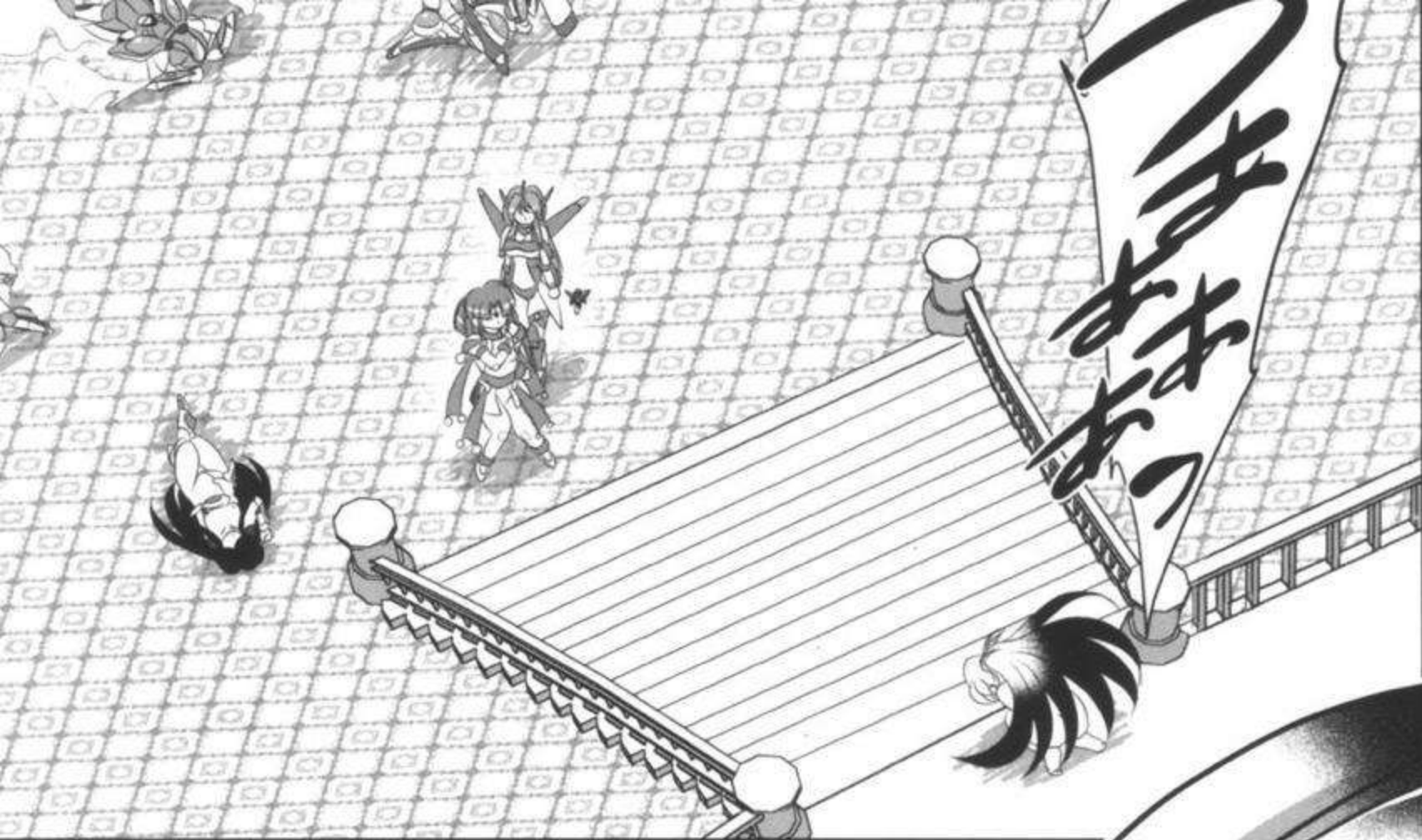


全滅しかけたユ●リー達の前にユ●が現れるが

そのユ●は、闇を纏っていた。

そこへ「高貴なサ●カ」が現れ、ユ●リー達をねじ伏せてしまう。







ヒュンヒュン

ヒュンヒュン

ヒュンヒュン

ヒュンヒュン

ヒュンヒュン

ヒュンヒュン

ヒュンヒュン

ヒュンヒュン

ヒュンヒュン

ユ●おん!!

ダメだ! ユ●リイ!!  
今、邪魔すると  
ユ●は助からないよ!?



説明して  
下さい!!

リ●、  
どういう事  
ですか?

え?  
え?

VAAY



そう…  
その時…

ユ●は犯され  
闇を孕んでいたんだよ…



覚えてる  
かい?

数ヶ月前  
ユ●とユ●リーの乗った船が  
ナニかに襲われた時の事を…

確か…  
私達が到着した時には  
二人が闇の者を  
撃退したアトだった…

「Lightning lovers 1」



そんな!?

でも一緒にいたユ●リーは  
なんともないです!

アンタは、  
アンドロイドだからね。  
養分が採れないと  
判断されたんだろう…

養分って?

人間が持つ  
心の闇さ…

だが、闇にも誤算があった。  
ユ●の心は光に溢れ  
一片の闇もなかったんだ

そんな…  
私が闇の存在に  
気が付けなかったなんて…

しょうがないよ…  
光に包まれた小さい闇なんて  
光の前では  
掻き消されてしまうだから

しかし、  
その闇はそれでも  
存在し続けた…  
ユ●の卵子で…

そして、  
同種との接触により  
覚醒した…

トクシ

トクシ



リユ●  
ディア!?

同種って  
まさか…



リユ●ディアは一度  
闇に堕ちているし  
ネガティブ思考の所為で  
闇の成長が  
劇的に早かったようね。

思考を闇に支配され、  
再び闇に堕ちてしまった

そんな…ユ●さんも  
リユ●ディアさんみたいに  
なっちゃうんですか!?



そう、あの時の  
「闇の種子」と同じモノ…

私達が、ユ●が孕んだ闇の存在に  
気がついたのも  
リユ●ディアの動向を探っていた  
時だったのよ。

リユ●ディアも  
ユ●と同種に  
襲われていた…

だから  
ユ●もリユ●ディアと  
同じ様になる…と?

ああ。



放つておけば、  
身体のすべてを乗っ取られ

闇の女王のような存在に  
なつてしまう……

ですが、  
ユ●の心に  
闇なんてない！

闇の種子は、  
闇を摂取できずに  
成長できないのでは!?

ユ●の周りには  
闇の者だった人間が  
多い……

無ければ、  
周りから採取する。

闇の種子は、  
ユ●の周囲の者へと  
闇の波動を送り、増大させ  
それを吸収していったんだ。

じゃあ、  
今度は逆に  
リュ●ディアさんが  
ユ●さんを  
浄化すればいいです!!!



ダメなんだよ。  
今のリュ●ディアでは  
光の力が足りない。

闇の種子を浄化するには  
ユ●程の光力を持つ  
光の救世主でないとは...



それでは、  
私達  
マトリクスでは  
.....

ユ●を  
救えません



現状  
光の力でどうにか  
できるのは  
ユ●だけ.....

それも  
ユ●自身の身体の内側に  
あつては手出しが出来ない  
.....



時間が経てばリュ●ディアのように  
身体と精神を乗っ取られ  
闇のモノと化してしまう...

だったら！  
「闇の種子」を  
ユ●から切り離す  
他ない！！

もう、わかるだろ？  
エ●ナーも！ユ●リイも！！

おま  
おま  
グマキッ！！

そんな事  
許されるはずが  
ありません！！

そんなのダメです！  
ユ●さんが  
闇を産むなんて!!!

ユ●の卵子に  
宿っている  
「闇の種子」を...

ユ●に産ませるしか  
方法がないのよ!!



そう言うと思っただよ...

だからアンタ達には話さなかつたんだ...

たとえユ●を救うためだとはいえそんな事、絶対に許さないだろうからね？



私達も迷つたんだよ。

ユ●にそんな事させられない...



でも！ユ●が闇のモノと化してしまう...

私の大好きだったユ●がいなくなってしまう！！

アンタ達はそれでいいの!?

私はそんなの我慢できないよ!!!

ユ●に  
ヒドイ事を  
している…

たとえ  
嫌われたって  
しようがない。

それは  
わかってる。

だけどユ●自身を  
救うには  
他に方法は  
…なかった…!!



大事な友達は  
失いたくないだよ!!



マ●もサ●かも  
同じ気持だった。

私達にできる事は、  
意図的に闇の力を  
与え成長を早め

闇の種子が  
ユ●の精神を  
侵食しない内に  
早産させる事だけだった



ユ●は…  
それを  
知って  
いるんですか?

詳細は  
知らないだろうね…  
薄々は  
気がついてただろうけど

まだ思考は  
支配されていない

だけど、  
影響は受けていたよ。

本能的に、  
母親が自分の子供へと栄養を  
与えるように、  
闇の力を求めて  
つき動かされていたからね。

闇の力が  
もうユ●の身体から  
漏れ出ている。

そろそろ  
闇の種子がユ●の子宮では  
収まりきれなくなつて  
出てくるわよ!!

ズッ

おんおん  
出ちやう!  
産まれ  
ちやうよお〜っ!!!

ユ●さん  
がんばるです!!

ひーひーふーです!!

ユ●!?

いたいよお...

さげちや  
うううう...!!





させないよ!!



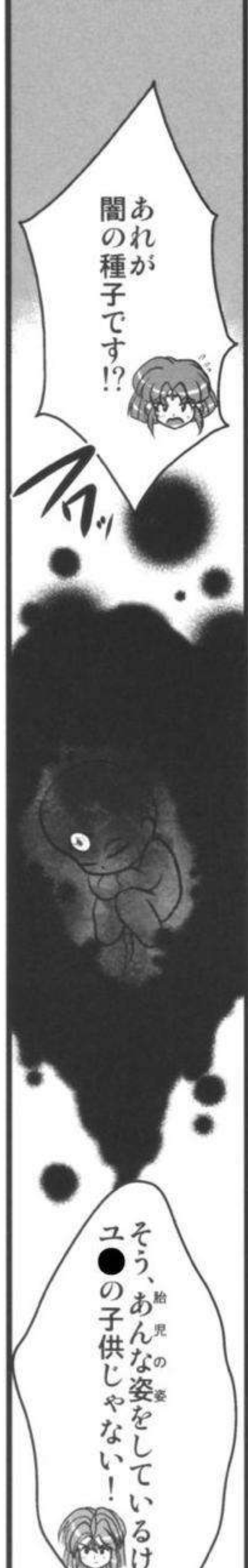
あいつ、ユ●さんを!?

ユ●リイ下がつて! ヤツをユ●から引き剥がすよ!!



闇の種子を核にユ●の細胞と闇を定着させたモノ!!

ヒューンヒューン



あれが闇の種子です!?

そう、<sup>胎児の姿</sup>あんな姿をしているけどユ●の子供じゃない!







そうさ、  
ユ●は私達が守る！

この化け物！  
汚い手で  
ユ●さんに触るなです!!

お前なんか  
指一本  
触れさせない  
ですうっ!!!





エ●ナー！  
マトリクス達は  
回復できないのかい!?



しかし、ユ●が!?  
闇の後にいては  
力が届きません!



まったく、  
サ●カの奴!

だから手加減しろ  
って言ったのに…



無理です!  
コアに深刻なダメージを  
受けているのでここでの回復は  
不可能です!



ヤツに身体を  
操られてしまう  
恐れがある!

じゃあ、すまないけど、  
気を失ってる者を  
連れて退避して!



今の戦力で  
相手の戦力が  
増す  
の  
は  
ま  
ず  
い  
!!

ユ●は私達に  
任せて!早く!!



アトを  
頼みます!



わわ、  
わかり  
ました!



負けるもんかです!!



すまないね。私達の闇の力をほとんど吸収してるからね！



こいつ、生まれただけの力なのに、なんてパワーなんですか…



だからこそ、アムタ達の力を期待してたんだけど…



そうだったね、悪いわね…

ユ●リイにばかり負担かけて…



それは、サ●カさんが悪いですう！



もっと早く話してほしかったです

まったくです！

ユ●リイはユ●さんを  
守るためだったら  
何でもしたですう。

ユ●さんのため  
だったら  
なんたって……!!!

悪い!

じゃあ、  
ユ●さん助けたら  
たっぷり  
奢ってもらおうです!

フフツ……  
しょうがないね……

ユ●リイ!!!

!!!



しまったです...  
油断したです...

ユ●リイ!?

リ●さん!?



攻撃されたんだから怒るのは当然ですう

違う…



怒ってる…!?



コイツ…  
なんだかさつきより  
力が上がって  
きてるです!?



憎悪は闇に  
力を与えるモノ…

ズオオオオオ

何か私達に別の  
激しい憎悪を  
感じる。



もしかして、  
私達に怒りを  
向ける事で

自分の力を  
増しているの？



これ程だったとは…  
生まれたてと  
少し舐めてたわね。

だけど、  
なんとかするよ！  
ユ●リイ！！

私とアンタの  
全生命エネルギーを  
光力に変換する!!!

はいです!!

…ここでユイツを  
なんとかしないとユ●が!?

はいです!  
私の全エネルギーを  
使っても  
何とかするです!!!







ユ●!!?

ユ●さん!?

セ

ア



やめてえっつ!!!



カカカ...



私が産んだ闇...

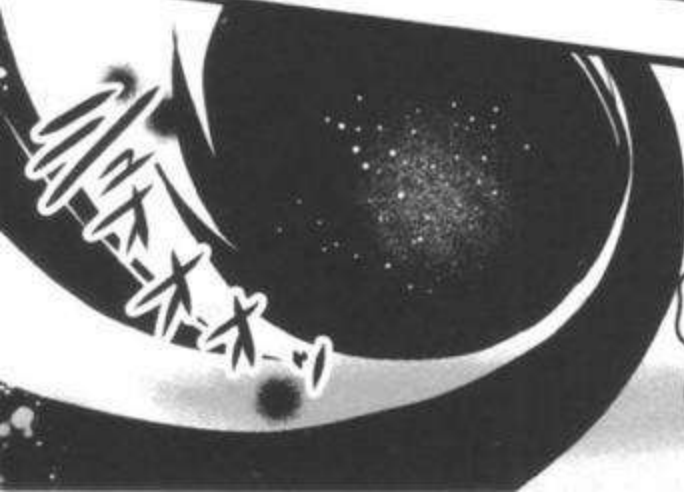
生み出した闇...  
だから、  
私になんとかするね。



ユ...!!

ユ...さん!?

大丈夫だよ



そんな...

え?!



あ、  
何か聞こえる……





えく！  
ちよつちよつと！

えつちい！

脱がしちや  
いや〜ん!!!

待ってえ!!!

ああん！  
そんなダメ！



もう、  
なんなの!?



ええええ!!

え!?



あん!!



ええええ!!

あん!!

いんなの...

んん!!





キモチよく  
してくれただけで...

このコ...  
私に危害を  
加えるつもりが  
ないの？

聞こえる...  
...声が...  
伝わっている

どきどき

僕は、  
アナタの  
笑ってる顔が一番好き……

女

女

いつでも  
笑顔で  
いてほしい……!!

どきどき

だから、  
私を  
悦ばせたかったの？

あ、や！  
ちよつと!?

ずっと中にいた……  
繋がっていたから  
わかった。

アナタの奥底に  
そうなりたい  
という願望があった。

だって、  
思春期の  
女の子なんだし……  
一応……

でも、私  
そんなエッチ  
じゃないよ!?

女

どきどき





オオオオオ

温かい……

ねえ……もつとキモチよく  
してあげるから……僕と……

ああん、ダメ!!  
スゴク気持ちいいよお!!!

ごめんね。

キモチは嬉しいけど  
私、キミと  
ひとつにはなれないよ



あ、そんな!?

おしり、  
ダメえくつ!!!

おしり...

A

A

!!!

RRR



ち、ちがうのお!!

いくら、キミといる事が  
とってもキモチイイ事  
だとしても…



私にはまだ、  
待っていてくれる  
お友達がいるから!!

キミと  
ひとつになる事…  
それは……!!



ああ、そうか…  
そうだったんだ。



僕はアナタに  
依存しちゃ  
ダメなんだね…

僕は  
みんなから  
嫌われる【闇】  
だから…



いたらアナタに  
迷惑を  
かけちゃう存在

そんな…  
そんな事は…

ううん…  
わかるよ。  
今わかった。



僕がいると、  
アナタは  
本当の笑顔に  
なれない!!!

お願い…僕を…



うん…  
ゴメンね。



でも、最後だけは  
アナタの傍で…





…私の…

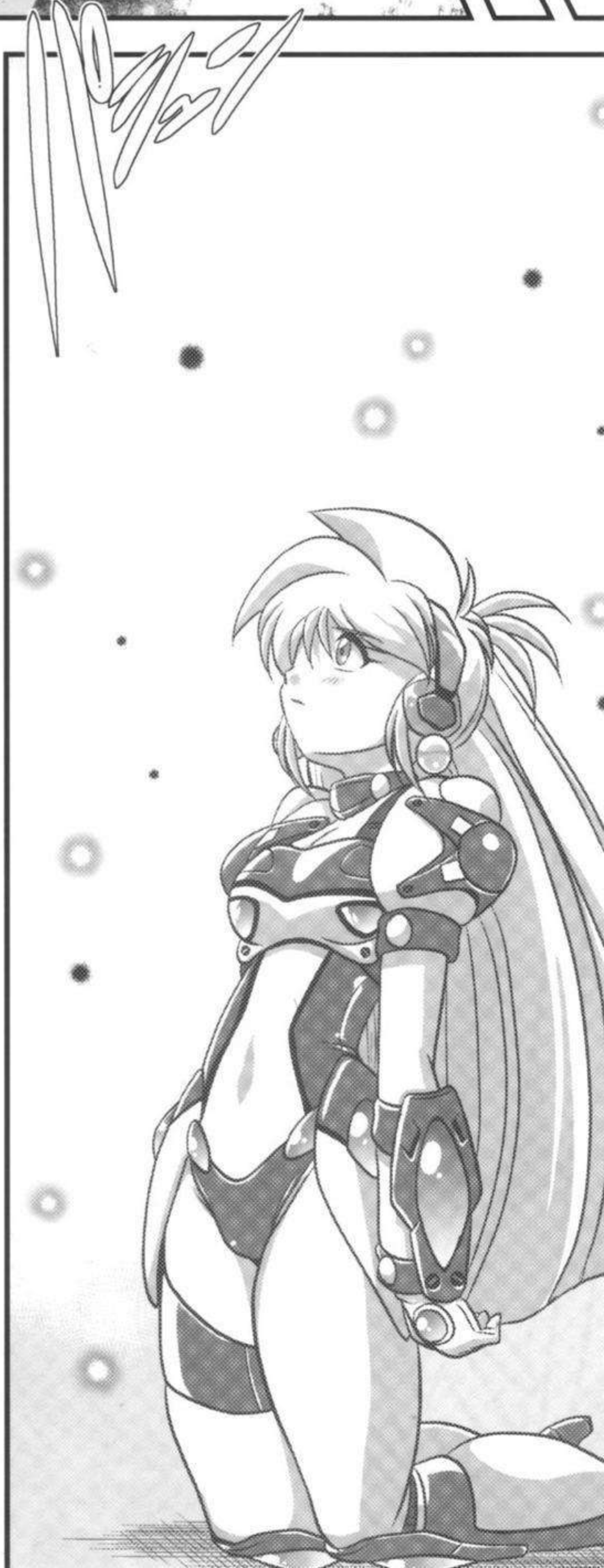


消えちゃった…

自ら光につつまれて…



うああ〜ん！  
ユ●さん  
無事でよかったですう！！









ユ●さん  
お願いしますです!!

それでは次の曲は  
「月●におやすみ」ですう!





強くなったね…  
あの子…

そうですね。  
でも色々お子ちゃまで  
困ってますケドね

ハハハ…



それであんな…  
その…  
如何わしい事を?

悦ぶ||キモチイ事って  
勘違いしちゃったん  
だらうね。  
人間ってそういう  
ものだってネ

まあ、人間には  
性欲って願望が  
あるのも事実だし…



闇の種子  
アレの目的は  
闇のモノの誕生や  
破壊じゃなく

ユ●の悦ぶ事を  
してやりたかつた  
だけらしい…



結局、  
ユ●に取り付いた  
闇の種子は自ら消滅を  
望んだらしい…



まったく、アレでも光の救世主なんてしようかね…

ハハハ… まあ、そこは思春期の娘なんだし。



しかし本当にそうなのですか？

アレは闇の本能むき出しでしたよ？

生まれ落ちた直後、あなた達に襲い掛かってきたんじゃないですか？

アレはね…



欲は闇を増大させる。性欲(肉欲)は人間の大きな欲のひとつだしね。

それに私達もそうなるように仕向けてしまったし…闇の種子の成長を促すために。



でも、結果として闇が育つ事になってしまった。

闇の種子にその意思がなかったとしても…

私達に嫉妬したんだよ。



さてと!じゃあ  
私もいつてくるよ。

少しはあのコに  
ご褒美をあげないとね



私達と  
同じように...



あーっ

え?

あーっ

お手数  
かけます。



そう、  
あの闇の種子は、

ただ、ユ●に  
恋していたただけなんだ。






fin

# アドガギ

ユ●本「しし」シリーズ最終巻です。  
興味をもたれ、手にとって頂けた方、今まで応援して下さいました皆様ありがとうございます。  
思春期の頃にユ●にハマってずっとユ●の漫画を描きたいと思いつけ数年。  
思っただけでは、ダメと思いつ立ち同人の世界へと飛び込みました。  
ユ●本を描く事にし、色々な事を学ぶ事ができました。  
当初は、需要があるか不安だったのですが、思いのほか、多くの方に手にとって頂き  
また、まだ自分と同じに好きでいる方が多くいたのに驚きました。  
色々なきっかけを与えてくれた「銀河お●様伝説ユ●」という作品にホント感謝です。

さてさて、当初は13人衆の話をとれどれ、やっていこうと思つていたのですが  
さすがにユ●本人は人気があつても、その他のキャラは需要が薄く、13人衆すべてを描く  
のは、厳しいと思つ、今回の運びとなりました。  
本来は他の13人衆の話をやつてから六本木のマ●(しし7)の話へと繋がる予定だったの  
ですが……私の力不足ですみません。  
期待されていた方には、ホント申し訳なく思つます。



ユ●本は、一応今回で描きおさめとなります。  
さすがに20年以上前の作品なのでネタも出しづらく、新たな刺激もないので  
作成が苦しくなってきました。ホントネタが出なくてお…時間もかかるし…  
アイドル+メカ少女なんて今の時代にピッタリなんだからリメイクしてくれても  
いいのにはと思いますが、●ソンさんも消滅し、R●Dさんは存在してはいないけど…  
無理なんだろうとおもう～む。

ユ●は今でも大好きでキレイになったワケではありません。  
ただ、ほんっとに描きたいという話(ネタ)が思い浮かばないんです。(今は)  
今回でくすぶっていったものを出し切ってしまったという感じです。  
でも、いつかまた描きたくなったら、その時はまた描きたいと思っています！  
(しばらくはなかないと思いますが)  
好きなトキに好きなモノを描くのが同人誌なので！！

最後までお付き合い頂きありがとうございました！！  
また、お会いできる時があったら、よろしくお願ひいたします。

あ、同人活動はまだまだ続けていくので他作品に興味がありまじろとちろも  
よろしくお願ひ致します！

2014年8月

朧雲 たかみつ



■奥付■

誌名:「Lightning lovers 9」

発行日:2014年8月17日

発行者:朧雲たかみつ(みすてるていん)

連絡先:E-mail:wbs35058@mail-wbs.ne.jp

<http://b.dl.site.net/RG02214/>

ありがとうございます  
おかげさまで  
また!!

本誌は成人向けです。18歳未満の方は購入、閲覧できません。  
本誌のすべての内容の無断掲載、複製、複写を禁じます。  
ネット掲載、共有等は、絶対やめて下さい。



Takamitsu Oborogumo  
Presents

No.66

本誌は成人向けです。18歳未満の方は購入、閲覧できません。